



MESSAGE NOTES

神様は何を求めておられるのか？

福田周平

【質問】 神様は自分に何を求めておられるのか考えたことがありますか？

ミカ書 6 章 6 節～8 節

6：何をもって、私は主の前に進み行き、いと高き神の前にひれ伏そうか。

全焼のささげ物、一歳の子牛をもって御前に進み行くべきだろうか。

7：主は幾千の雄羊、幾万の油を喜ばれるだろうか。

私の背きのために、私の長子を、私のたましいの罪のために、胎の実を献げるべきだろうか。

8：主はあなたに告げられた。

人よ、何が良いことなのか、主があなたに何を求めておられるのかを。

それは、ただ公正を行い、誠実を愛し、へりくだって、あなたの神とともに歩むことではないか。

① 公正を行う

公正・・・どちらにもかたよらず、正しいこと。

正しいことは何処からくるのかテレビ？インターネット？

公正を行うには、まず正しいことは神様からくるものであることを理解する。

申命記 32 章 4 節

4：主は岩。主のみわざは完全。

まことに主の道はみな正しい。主は真実な神で偽りがなく、正しい方、直ぐな方である。

② 誠実を愛し

誠実・・・真心がこもっていて真面目なこと

神様は私たちとの関係において真心から接して下さっておられるようにどんな人でも

真心から人と接してほしいと願っています。

公正を行うとき、心の中に誠実さを持つように求めておられます。

③ へりくだって神様と共に歩む

ある程度、自分の力で行うことができるがそれには限界があります。

私たちには神様と一緒に歩む特権が与えられています。

へりくだって神様と共に歩むことで、公正と誠実が素晴らしいものになります。

★神様が求めておられるのはへりくだって神様と共に歩みながら誠実、公正を行うこと。